

# 介護ステーション ぶらんち ニュースレター

Vol. **82**

令和5年10月号

## 昭和の大スターがまた、亡くなった…

10月16日、緊急ニュースが流れた。  
10月8日、谷村新司さんが亡くなられたと…  
居ることが当たり前の方が、もうこの世にはいない。  
それが人生、といってしまうえば、そうなのでしょうが。  
昭和生まれの私にとっては、  
自身の年の改めて知るとともに、  
新しい世代へバトンを繋いでくという使命感のようなことを  
改めて感じ、覚悟という言葉、心に刻むニュースでした。  
ただ、谷村氏のように、  
新たなステージの「アリス」を皆さんに知ってもらいたい、  
もっと、今だから出来る活動を情熱をもって挑みたい、  
そんな思いや情熱を持ちながら、あの世に行ける！  
は、なんと幸せなんだろう。  
私も、情熱を心にひそやかに燃やしなが、  
この世を去りたい、と考えるようになりました。  
これは、還暦も迎えたためでしょうか。  
若いころの、ぎらぎら感はもう「no-sannkyuu」  
ほんと、ひそやかに、自分を見つめ、自分らしい情熱を  
燃やしなが、これからの道を歩きたい。  
そして、若い世代に「どうぞ、お先に行ってください！」  
とどンドン道を譲りたい、そんな、今日このごろです。



## 介護業界を盛り上げよう！！

訪問介護という仕事は  
ほぼ、365日稼働しているサービスです。

ここが、医療系やケアマネさんたちのサービスと  
大きく異なっているところです。

医療系の方やケアマネさんがお休みでも、  
サービスは動いています。  
つまり、訪問介護のスタッフがカバーしている。  
しかし、医療系の報酬単価と  
訪問介護の報酬単価は大きく異なります。  
いつも思うのですが、  
土日祝、訪問介護スタッフがサービスを実施  
したのであれば、通常単価の150%増  
にするべきではないかと。

どの業界も土日祝、つまりお休み時に仕事をしたら、  
報酬は150%増でお給料お支払です。  
介護業界は薄利多売ですので、  
そこも各会社が負担する、  
は厳しすぎると考えています。

## ぶらんちの今を紹介

10月より、新しいスタッフ2名が  
加わりました。

藤木 昭弘さん 50代  
三戸 優里さん 20代

藤木さんは、元学校の先生  
三戸さんはホテルマン

二人とも、初任者研修修了者。  
ではありますが、  
在宅介護へ初めてです、

土地を思える、  
ご利用者様を思える  
サービスを思える、  
少し最初は、バタつくかもしれませんが、  
プロなので、  
厳しく、  
そして温かく、見守って頂けましたら。  
うれしいです。